

● ご案内情報 ～ふるさと納税ガイド～

国見町といえば、
やっぱり「桃」

果肉は固め、しっかりとした歯応えにたっぷりの甘さと香りを兼ね備えた国見の桃。品種は「あかつき」「川中島白桃」「まどか」など数種類をセレクト。



寄付額の目安
9,000円～20,000円

先人の知恵が産んだ
「あんぼ柿」

硫黄で燻す手法を用いて鮮やかな色とゼリーのようなとろりとした食感を実現しました。柿本来の上品な甘さが特徴的な逸品です。



寄付額の目安
11,000円～17,000円

エアウィーブで
睡眠の質を変えませんか

エアウィーブは東京オリンピック2020選手村の寝具として採用された日本を代表する寝具ブランドです。



寄付額の目安
13,000円～529,000円

桃の木、りんごの木
オーナー制度

1本の桃の木・りんごの木を複数人でシェアし、果物を受け取るだけでなく、生育過程を知ることや収穫体験などに参加することができます。



寄付額の目安
102,000円～115,000円

このほか、多数の返礼品をご用意しています。

★お申し込み方法★

インターネット

国見町 ふるさと納税

検索

以下のいずれかのふるさと納税ポータルサイトからお申込みください。スマートフォンやタブレットからもお申込みが可能です。

ふるさと
チョイス



ふるなび



楽天



さとふる



ANA



aupay



ふるさと
プレミアム



申込書(書面)

国見町ホームページから申込書をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、「郵送」「FAX」「直接持ち込み」のいずれかの方法で、ご提出をお願いします。

国見町
ホームページ



その他お問合せ

申込書等の郵送対応もしております。

国見町 総務課財政係

☎ 024-585-2114 FAX 024-585-2181

E-mail somu@town.kunimi.fukushima.jp

東京ふるさと 国見会だより

Home town news letter

創刊号
令和5年6月



- 東京ふるさと国見会設立総会・交流会レポート
- 国見町の今、そしてこれから(国見町近況報告)
- ご案内情報



広報くにみの
情報はこちらから

この度東京ふるさと国見会の会長に就任いたしました神津知男です。私は、国見町の藤田地区で生まれ、高校卒業を機に上京し、大学卒業後、東京都東久留米市にて歯科医院を開業し、現在に至っております。

平成26年より本会の前身である「東京国見会」に参加したことがきっかけで、故郷である国見町との関わりを増やしてきました。

この度、「東京ふるさと国見会」として組織を設立し、この会が会員の皆様と国見町との懸け橋となり、さらに国見町を応援することができれば幸いと考えています。

この会への今後の温かいご支援とご協力をお願い申し上げ、ご挨拶とします。



東京ふるさと国見会 会長
神津知男

● 会長挨拶

地域おこし協力隊

地域おこし協力隊は、都市地域から人口減少など課題を抱える地方自治体へ移住し、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組みです。国見町では、『公営塾の運営』と『関係人口創出事業』を行っています。

公営塾「放課後塾ハル」

放課後塾ハルは、小学5年生から中学3年生を対象とした公営塾です。学習サポートのほか、物事の本質を深掘する「テーマ授業」、子どもたちが中心となって企画運営する地域の魅力を発信するイベントのサポートなど、子どもたちに多くの学びと経験を提供しています。



関係人口創出事業

町の歴史や観光、グルメ、人々などの魅力を、SNSを活用し、広く発信していきます。また、まちづくり実践講座「エリアデザインラボ」の運営にも取り組んでいきます。Instagram (@Kunimi.short.film) 「福島県国見町公式アカウント」にて、町の魅力を発信していきますので、フォローよろしくお願いします。



テレワーク施設・サテライトオフィスのご紹介

Co-learning Spaceアカリ

Co-learning Spaceアカリは、町が所有する倉庫を、民間事業者（家守舎桃ノ音）がリノベーションしてシェアオフィスなどに整備した複合施設です。1階には地元食材を活用したシチリア料理のレストランやWi-Fiを利用できるフリースペースがあり、2階には、テレワークなどに適したシェアオフィスやスタジオがあります。

コロナ禍の影響で、テレワークできる地方での働き方が注目されています。テレワーク移住を検討されている方は、ぜひ活用を検討ください。



サテライトオフィス

「大坂オフィス」事業

元町営住宅の「大坂団地」をリノベーションし、サテライトオフィスとして民間事業者等に貸出すための取組みを始めました。現在、リノベーション工事を進めており、令和5年度中の運営開始を進めています。

小規模な事業を始めたい方や、住居としても活用したい方など、様々な用途で利用できます。もちろん、テレワークにも最適です。入居の際には、DIYで自分好みの内装にすることも可能です。地方での活動を検討されている方にオススメです。



● 国見町長挨拶



国見町長 引地 真

東京ふるさと国見会の設立にあたり、会員の皆さんと、設立総会と交流会にご参会いただいたご来賓の皆さんに、心からお礼申し上げます。ありがとうございました。

東京ふるさと国見会の前身は、東京くにみ会です。その始まりは、東日本大震災と福島原発事故でした。そのような暗い状況からも、私たちは、明日、来年、その先10年、100年を見据えて、心と暮らしの立て直しに取り組むこととしました。

その過程で私たちは、私たちが応援してくれるたくさんの人たちがいることを知りました。この繋がりが途切れないよう、何かしらの形にしたいと切望していました。この度、東京ふるさと国見会として、その願いが叶います。

どうぞ、これからも私たちが応援して下さるよう心からお願いし、あいさつとします。ありがとうございました。

● 東京ふるさと国見会設立総会・交流会レポート

令和4年11月13日(日)にホテルルポール麹町（東京都千代田区）において、「東京ふるさと国見会」の設立総会と交流会が開催され、約40名が出席しました。

設立総会では、引地真国見町長と来賓の東京福島県人会長安斎隆様よりご挨拶をいただきました。その後、議事として東京ふるさと国見会会則と役員を選出、令和4年度事業計画と予算について審議され、参加された会員の皆様から承認をいただきました。



交流会では、国見町の特産であるりんごや柿などのくだものや、さばの味噌煮などの料理が振舞われ、参加した皆さんは国見町での思い出を語り合うなど、交流を深めました。



設立総会にて選出された役員の皆様

- 【会長】 神津知男さん
- 【副会長】 国分好雄さん
- 【事務局長】 舟山晃徳さん
- 【会計】 大竹洋平さん
- 【会計監査】 谷津直樹さん 澁谷光男さん

今後の活動予定

- ① 年1回の交流会の開催
- ② 首都圏などでのイベント等の周知や特産品の販路拡大
- ③ ふるさと納税のPRなど

このほか、様々な活動を進めてまいります。



国見町応援大使でミュージカル俳優の「沢木順さん」も参加されました！